

出雲市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

5月議会
(臨時会)

6月議会
(定例会)

出雲市議会

「い」まも出雲
「ず」っと出雲
「も」っと出雲

いずもの ぎがい

編集／議会広報誌編集委員会 発行／出雲市議会

令和元年(2019)8月20日

No.57



やました なつき

荒木小学校 2年生(作品展当時) 山下夏輝さん 「ザリガニのゆうえんち」
(平成30年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

も く じ

○正副議長あいさつ…………… 2	○採決の結果……………10	○政務活動費…………… 27
○議会の新体制…………… 3	○請願・陳情・意見書…………14	○議会活動・議会日程(案)・編集後記…………… 28
○議会の動き…………… 5	○一般質問……………15	
○委員会報告…………… 7		

新体制決まる

5月に臨時市議会を開催し、正副議長選挙の結果、議長に川上幸博議員、副議長に萬代輝正議員を選出したほか、出雲市監査委員に板垣成二議員を選任することに同意しました。また、各常任委員会および議会運営委員会の委員が決定しました。

6月定例市議会においては、新たに4つの特別委員会を設置し、委員が決定しました。

議長あいさつ



議長
川上 幸博

この度、令和元年5月8日開催の第1回出雲市議会（臨時会）におきまして、多くの議員の皆さまにご推挙いただき議長を務めることになりました。誠に光栄であるとともにその職責の重さに改めて身の引き締まる思いでございます。議会の代表として、和と規律を重んじ、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいり所存でございます。

私たち議員は、さまざまな立場の市民の皆さまの思いを代表しています。各地域の諸課題に多角的に向き合えることが二代表制の一翼を担う議会と思います。違いを認めながら多様な議論を積み重ねることが大切と考えます。次代を担う子どもたちの育成や少子化対策、財政再建、産業振興などさまざまな課題がありますが、『げんき、やさしさ、しあわせあふれる 縁結びのまち 出雲』を目指して市民の皆さまに、より身近でわかりやすい議会になるように努めてまいります。今後とも、皆さまのご理解ご協力をお願い申し上げます。

副議長あいさつ



副議長
萬代 輝正

新たな令和元年度が始まり、第1回出雲市議会（臨時会）にて副議長の重責を担わせていただくこととなりました。地方創生の先導役として、副議長の責務を自覚し、議長を補佐しながら議会運営を円滑に進め、市民の皆さまの負託にスピード感をもって応えられるよう頑張っております。

近年の生活環境のめまぐるしい変遷により、市内でも人口増加地域と減少地域の二極化が進行し、地域を取り巻く環境は日々変化をしております。

今後とも、地域特性が輝くよう、出雲市のあらゆる可能性を最大限に生かせるよう誠心誠意取り組んでまいりますので、引き続き市議会へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◎…委員長、○…副委員長

令和元年 5 月 9 日から

常任委員会



総務委員会（8 人）

本田	大場	伊藤	錦織	
一勇	利信	◎児玉	◎宮本	穂
川上	幸博	俊雄	享	長廻
				利行



文教厚生委員会（8 人）

山内	渡部	岸	神門	
英司	◎今岡	◎福島	道三	山代
萬代	輝正	孝雄	裕始	至



環境経済委員会（7 人）

後藤	原	飯塚	
由美	◎玉木	◎湯浅	俊之
勝部	満	啓史	板倉
順子			明弘



建設農林水産委員会（8 人）

保科	板垣	寺本	大谷
孝充	◎川光	◎西村	良治
板倉	秀昭	亮	福代
一郎			秀洋

令和元年 5 月 9 日から

議会運営委員会（10 人）

◎伊藤 繁満 ○本田 一勇 玉木 満 児玉 俊雄 錦織 稔 大谷 良治
湯浅 啓史 寺本 淳一 西村 亮 保科 孝充

令和元年 7 月 2 日から

特 別 委 員 会

交通政策特別委員会（8 人）

◎飯塚 俊之 ○板垣 成二 川光 秀昭 大谷 良治 大場 利信 伊藤 繁満
宮本 享 長廻 利行

【付議事件】

出雲空港の施設整備・拡充及び中国横断新幹線等高速交通網の整備推進等に関する調査研究

エネルギー政策特別委員会（8 人）

◎福代 秀洋 ○板倉 一郎 玉木 満 後藤 由美 錦織 稔 西村 亮
川上 幸博 板倉 明弘

【付議事件】

島根原子力発電所に係る諸問題の調査研究及び出雲市のエネルギー施策に関する調査研究

空き家活用特別委員会（8 人）

◎保科 孝充 ○寺本 淳一 山内 英司 児玉 俊雄 本田 一勇 岸 道三
湯浅 啓史 福島 孝雄

【付議事件】

出雲市の空き家の予防対策及び有効活用の促進に関する調査研究

多文化共生推進特別委員会（7 人）

◎山代 裕始 ○渡部 勝 今岡 真治 神門 至 原 正雄 萬代 輝正
勝部 順子

【付議事件】

多文化共生のまちづくり及び外国人住民の生活支援等の施策に関する調査研究

広報広聴調査・推進委員会（9 人）

◎勝部 順子 ○岸 道三 今岡 真治 玉木 満 山内 英司 後藤 由美
本田 一勇 大場 利信 福代 秀洋

令和元年度

第1回出雲市議会（臨時会）報告

令和元年5月8日、9日に出席市議会（臨時会）が開催され、議長、副議長の選挙を行ったほか、「出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例」など8議案を議決しました。

議会の動き

5月臨時会では、「議長選挙」および「副議長選挙」のほか、「出雲市税条例等の一部を改正する条例」など専決処分についての承認案件3件、出雲市監査委員の選任などの同意案件4件が執行部から提案され、すべての議案について、原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例」を全員賛成で可決しました。

会期日程

開会 令和元年(2019)5月8日(水) **閉会** 令和元年(2019)5月9日(木) 会期2日間

5月8日(水) 本会議（開会、議案上程・説明、質疑、委員会付託、委員長報告・質疑、討論、採決、正副議長選挙）、総務委員会

5月9日(木) 本会議（議案上程、採決、閉会）、総務委員会、文教厚生委員会、環境経済委員会、建設農林水産委員会

議会傍聴にいらっしゃいませんか

出雲市議会では、本会議および委員会を原則公開しています。（ただし、議長および委員長の判断により非公開とする場合があります。）当日、議場（委員会室）前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、議会事務局まであらかじめご相談ください。

令和元年度

第2回出雲市議会（定例会）報告

令和元年6月13日から6月定例会市議会が開催され、令和元年度出雲市一般会計第2回補正予算などの議案を議決しました。

議会の動き

6月定例会では、「令和元年度（2019）出雲市一般会計第2回補正予算」の予算案件1件、「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」など条例案件27件、「工事請負契約の締結について（檜山・東統合小学校建築工事）」など一般案件8件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、原案のとおり可決したほか、「出雲市監査委員の選任」に同意しました。

また、3件の請願と1件の陳情を採決したほか、「地方財政の充実・強化を求める意見書」の1件を可決し、政府・関係機関に意見書を提出することとしました。

会期日程

開会 令和元年(2019)6月13日(木) **閉会** 令和元年(2019)7月2日(火)

会期20日間

6月13日(木)	本会議（開会、議案上程・説明、採決）
6月17日(月)	本会議（一般質問・1日目）
6月18日(火)	本会議（一般質問・2日目）
6月19日(水)	本会議（一般質問・3日目）
6月20日(木)	本会議（一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託）、予算特別委員会
6月21日(金)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会

6月24日(月)	文教厚生委員会・予算特別委員会 文教厚生分科会
6月25日(火)	環境経済委員会・予算特別委員会 環境経済分科会
6月26日(水)	建設農林水産委員会・予算特別委員会 建設農林水産分科会
6月28日(金)	予算特別委員会
7月2日(火)	本会議（委員長報告・質疑、討論、意見書案上程・説明、質疑、討論、採決、閉会）

総務委員会

地方財政の充実・強化を求める
意見書の提出を求める請願を
採択すべきものと決定

条例案件 11 件、一般案件 3 件、
請願 1 件を審査

請願第 2 号「地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願」は、2020 年度の政府予算と地方財政の検討にあたって、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立を目指すよう、政府関係機関に意見書を提出することを求めるものです。審査の結果、採択すべきものと決定しました。

議第 32 号は、備品の取得について議会の議決を求めるものです。水槽付消防ポンプ自動車 1 台（5,709 万円）を購入することを原案のとおり可決すべきものと決定しました。この車は、19 年間使用した水槽付消防ポンプ自動車の代

替車として購入するもので、大社消防署へ配置されます。

議第 19 号、議第 20 号および議第 22 号は、令和元年 10 月 1 日から消費税および地方消費税の税率が引き上げられることから、総合政策部、財政部、市民文化部の関係する条例について、所要の改正を行うものです。審査の結果、それぞれ、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



水槽付消防ポンプ自動車
(写真は同型車両)

文教厚生委員会

陳情第 1 号「出雲市立西野小学校の
教室増設を求める陳情」を趣旨採択
すべきものと決定

条例案件 11 件、一般案件 2 件、請願 2 件、
陳情 1 件を審査

陳情第 1 号「出雲市立西野小学校の教室増設を求める陳情」は、678 名と市内でも児童数の多い西野小学校について、現状でも特別教室の数の不足により、普通教室での授業をしなければならない状況であり、今後も児童数の増加が見込まれることから、普通教室・特別教室の増設を求めるものです。

西野小学校の視察を行い、教室不足によりクラスの配置や備品置場などに苦勞されている現状を見ることができました。審査の結果、必要性は理解できるが、現在進められている増設・改築計画の見直しも含め、検討が必要であることから趣旨採択すべきものと決定しました。

請願第 3 号「おたふくかぜワクチンの公費助成導入に関する請願」は、任意予防接種である「おたふくかぜワクチン」に対する公費助成制度の導入を求めるものです。

審査の結果、子どもを抱える家族の医療費負担軽減も考え、採択すべきものと決定しました。



現場の状況を確認する委員（西野小学校）

環境経済委員会

出雲いりすの丘公園の整備における用地交渉に係る和解について可決すべきものと決定

条例案件 3 件、一般案件 1 件を審査

環境経済委員会に審査の付託を受けた案件は、審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

議第37号「出雲いりすの丘公園の整備における用地交渉に係る和解について」は、同公園の用地交渉において交渉相手と和解することについて、議会の議決を求めるものです。

同公園の事案では、「旧斐川町において、事業用地内に代償用地を設け、覚書をかわしながら、土地売買契約を未締結のまま、相手方から代償用地の土地代金を預かり金として保管していた」、「合併時に出雲市に引き継ぎがなかった」という、不適切な事務処理が行われていま

した。過去の手続きには^{かし}瑕疵があるものの、相手方との交渉開始からおよそ20年が経過する中、「この和解案で相手方と合意していること」、「土地の権利関係を整理したうえで同公園の活用に向かうことが必要であること」から、和解金の金額および公金からの支出を妥当であると判断し、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



出雲いりすの丘公園

出雲いりすの丘公園の整備における用地交渉に係る和解の事務処理に関する市長への申し入れについて

出雲いりすの丘公園の整備における用地交渉に係る和解について、不適切な事務処理が行われていたことから、二度とこのような事案が生じないように、7月2日、議会から市長に対し、下記の項目について申し入れを行いました。

記

1. 本事案について、事務処理上の問題点、原因の検証をあらためて行い、再発防止に向けた取組を行うとともに、ガバナンスの強化徹底を図ること。
2. 本事案においては、組織として適正かつ迅速な対応がなされなかった点に問題があったことから、今回の一連の経緯や事務処理について、本来どうすべきであったかについて、職員間で情報共有し、市職員一人一人の使命感・倫理観を再認識させるとともに、市政に対する市民の信頼回復に努めること。
3. 本事案に類するような未処理案件が他にないか、十分に調査・総点検を行うとともに、その旨について、本年中に議会へ報告すること。
4. 出雲いりすの丘公園の再生について、広く活用策を求めながら関係者との協議を進め、市全域の活性化につながるよう計画遂行に努め、その進捗についても議会へ報告すること。

建設農林水産委員会

市道路線の廃止・認定の議案を可決すべきものと決定

条例案件 2 件、一般案件 2 件を審査

議第 35 号「市道路線の廃止について」は、山陰道（多伎・朝山道路）建設に伴い、多伎地域の福志原線および堤廻線 3 号の起点や終点を変更して再認定するために一旦廃止するものです。また、斐川地域の斐川 1151 号線を民間事業者の一部を払い下げることに伴い、起点を変更して再認定するために一旦廃止するものです。

議第 36 号「市道路線の認定について」は、議第 35 号により一旦廃止する 3 つの路線を、起点や終点を変更したうえで再認定すること、また、出雲斐川中央工業団地西工区の整備に伴い、新設された斐川地域の 2 路線を新たに認定

するものです。

審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

このほか、報告事項として農林水産部から「斐川地域におけるスマート農業実証プロジェクトの実施」や、都市建設部から、本年 4 月に支所から行政センターへ移行したことに伴う「道路河川に係る災害体制」について説明を受けました。



再認定された福志原線

予算特別委員会

令和元年度出雲市一般会計
第 2 回補正予算を
可決すべきものと決定

予算案件 1 件を審査

6 月 20 日に補正予算全体に対する総括質疑を行い、また付託議案について詳細な審査を行うため、4 分科会に分担して慎重に審査を行った結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。「令和元年度（2019）出雲市一般会計第 2 回補正予算」は、歳入歳出予算の補正として、3 億 5,850 万円を追加し、予算の総額を 801 億 9,220 万円とするものです。

歳出の主なものとして、**民生費**は、本年 10 月からの幼児教育無償化に向けた準備経費 500 万円などが、**農林水産業費**は、畜産競争力強化を目的とする牛舎整備に対する補助金 940 万円などが、**商工費**は、出雲いりすの丘公園における土地所有者との未調整用地についての和解に係る解決金 2,500 万円および地域商業の活性化を図るための補助金 420 万円が計上されています。

また、**土木費**は、国・県の補助内示に伴う道路関係事業費 1 億 1,520 万円の追加などが計上

されています。

消防費は、消防団のイメージアップおよび加入促進経費 160 万円が、**教育費**は、一般国道 9 号（出雲湖陵道路）建設に伴う埋蔵文化財の発掘調査費 3,500 万円および大相撲出雲場所横綱土俵入り開催費負担金 200 万円が計上されています。

一方、歳入の主なものとして、**国庫支出金**は、補助内示に伴う追加額 1 億 9,054 万円が、**繰越金**は、平成 30 年度決算見込みに基づく剰余金の一部 6,557 万円が、**市債**は、道路整備事業の財源として 1 億 710 万円などの所要額がそれぞれ計上されています。

なお、市に対し委員会での指摘・意見を十分に踏まえた適切な予算執行を求めました。



予算特別委員会全体会のようす

令和元年度（2019） 第1回出雲市議会（臨時会）

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 1 号	出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例	—	原 案 可 決	30	0
承 第 1 号	専決処分の承認について（出雲市税条例等の一部を改正する条例）	総 務 委 員 会	承 認	29	1
承 第 2 号	専決処分の承認について（出雲市都市計画税条例の一部を改正する条例）	総 務 委 員 会	承 認	30	0
承 第 3 号	専決処分の承認について（地域の振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例）	総 務 委 員 会	承 認	30	0
同 第 1 号	出雲市教育委員会委員の任命について（金築千晴 氏）	—	同 意	30	0
同 第 2 号	出雲市公平委員会委員の選任について（河瀬京子 氏）	—	同 意	30	0
同 第 3 号	出雲市監査委員の選任について（板垣成二 氏）	—	同 意	29	0
同 第 4 号	出雲市固定資産評価員の選任について（柘植幸雄 氏）	—	同 意	30	0

令和元年度（2019） 第2回出雲市議会（定例会）

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 2 号	令和元年度（2019）出雲市一般会計第2回補正予算	予算特別委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 3 号	出雲市職員定数条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 4 号	一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 5 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 6 号	出雲市介護保険条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 7 号	出雲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 8 号	出雲市障害支援区分認定審査会設置条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 9 号	大社ご縁ネットの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 10 号	パルメイト出雲の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 11 号	出雲市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 12 号	出雲市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 13 号	出雲市火災予防条例の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	30	0
議 第 14 号	出雲市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0

※付託委員会欄の「—」は、委員会への付託を省略したことを表しています。

議案などの審査付託先の委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『－』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号		今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	福代 秀洋	川上 幸博	
議 第 1 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
承 第 1 号		賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長
承 第 2 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
承 第 3 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 1 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 2 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 3 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 4 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

番 号		今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯淺 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成二	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博
議 第 2 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 3 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 4 号		賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 5 号		賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 6 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 7 号		賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 8 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 9 号		賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 10 号		賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 11 号		賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 12 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 13 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 14 号		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

採決の結果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 15 号	出雲市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 16 号	出雲市国民健康保険直営診療所設置条例及び出雲市診療所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 17 号	出雲市税条例等の一部を改正する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 18 号	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 19 号	消費税法等の一部改正に伴う総合政策部関係条例の整備に関する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 20 号	消費税法等の一部改正に伴う財政部関係条例の整備に関する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 21 号	消費税法等の一部改正に伴う健康福祉部関係条例の整備に関する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 22 号	消費税法等の一部改正に伴う市民文化部関係条例の整備に関する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 23 号	消費税法等の一部改正に伴う経済環境部関係条例の整備に関する条例	環境経済委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 24 号	消費税法等の一部改正に伴う農林水産部関係条例の整備に関する条例	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 25 号	消費税法等の一部改正に伴う都市建設部関係条例の整備に関する条例	建設農林水産委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 26 号	消費税法等の一部改正に伴う教育部関係条例の整備に関する条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 27 号	消費税法等の一部改正に伴う上下水道局関係条例の整備に関する条例	環境経済委員会	原 案 可 決	29	1
議 第 28 号	出雲市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例	総 務 委 員 会	原 案 可 決	29	1
議 第 29 号	出雲市子ども・子育て支援法施行条例	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 30 号	工事請負契約の締結について（檜山・東統合小学校建築工事）	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 31 号	工事請負契約の締結について（新斐川学校給食センター建築工事）	文教厚生委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 32 号	備品の取得について（水槽付消防ポンプ自動車）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	30	0
議 第 33 号	備品の取得について（小型動力ポンプ普通積載車）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	30	0
議 第 34 号	備品の取得について（小型動力ポンプ軽積載車）	総 務 委 員 会	原 案 可 決	30	0
議 第 35 号	市道路線の廃止について	建設農林水産委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 36 号	市道路線の認定について	建設農林水産委員会	原 案 可 決	30	0
議 第 37 号	出雲いりすの丘公園の整備における用地交渉に係る和解について	環境経済委員会	原 案 可 決	30	0
同 第 5 号	出雲市監査委員の選任について（神門三千夫 氏）	—	同 意	30	0
意見書第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	—	原 案 可 決	30	0
請願第1号	後期高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める請願	文教厚生委員会	趣 旨 採 択	27	3
請願第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	総 務 委 員 会	採 択	30	0
請願第3号	おたふくかぜワクチンの公費助成導入に関する請願	文教厚生委員会	採 択	29	1
陳情第1号	出雲市立西野小学校の教室増設を求める陳情	文教厚生委員会	趣 旨 採 択	29	1

※請願第1号および陳情第1号の「賛成・反対」は、請願・陳情を「趣旨採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

番 号	今岡 真治	玉木 満	山内 英司	後藤 由美	川光 秀昭	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	神門 至	寺本 淳一	渡部 勝	福島 孝雄	原 正雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	飯塚 俊之	板垣 成一	萬代 輝正	板倉 一郎	福代 秀洋	板倉 明弘	勝部 順子	山代 裕始	宮本 享	長廻 利行	川上 幸博
議 第 15 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 16 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 17 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 18 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 19 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 20 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 21 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 22 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 23 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 24 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 25 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 26 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 27 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 28 号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 29 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 30 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 31 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 32 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 33 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 34 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 35 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 36 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議 第 37 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
同 第 5 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第1号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第1号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第2号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第1号	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

請願・陳情・意見書の採決結果

【請 願】

番号	件 名	提 出 者	採決結果
1	後期高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める請願	松江市大正町 島根県社会保障推進協議会 会長 高取 謙次	趣旨採択 に 賛成多数
2	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	出雲市今市町 全日本自治団体労働組合島根県本部 出雲市職員連合労働組合 執行委員長 樋野 寿和	採 択 に 全員賛成
3	おたふくかぜワクチンの公費助成導入に関する請願	出雲市塩冶有原町 一般社団法人 出雲医師会 会長 堀江 卓史 他1名	採 択 に 賛成多数

【陳 情】

番号	件 名	提 出 者	採決結果
1	出雲市立西野小学校の教室増設を求める陳情	出雲市斐川町鳥井 西野小学校地域学校運営理事会 理事長 庄司 清吉 他4名	趣旨採択 に 賛成多数

【意見書】

番号	件 名	採決結果
1	地方財政の充実・強化を求める意見書	全員賛成により 原案可決

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は、出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は、紹介議員は必要ありません。請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。（ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。）

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係（TEL21-6579）にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。（内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号）
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者（2人以上の場合は代表者）の氏名（名称）と住所（所在地）は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

市政のここが聞きたい

6月定例会市議会では22人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

川光 秀昭 議員 (16ページ) ◎市営住宅の賃貸に係る費用は適正か ・介護職員の処遇改善は進んでいるか	山内 英司 議員 (21ページ) ◎出雲の海魅力発信事業について
山代 裕始 議員 (16ページ) ◎老老介護支援事業について ・幼児教育無償化について	湯浅 啓史 議員 (22ページ) ◎新体育館建設と旧体育館除却の考え方と費用について
大場 利信 議員 (17ページ) ◎介護分野における人材確保策について ・暗い通学路の解消を	後藤 由美 議員 (22ページ) ・国の農業政策のあり方について ◎中山間地域と農業を維持・発展させるための課題について
飯塚 俊之 議員 (17ページ) ◎国営緊急農地再編整備事業宍道湖西岸地区について	宮本 享 議員 (23ページ) ◎出雲市における高齢ドライバーの現状について ・上塩冶スポーツセンターについて ・簸川南広域農道について
福島 孝雄 議員 (18ページ) ◎障がいのある人達のための成人式について ・「食品ロス削減推進法」成立をうけての取り組みについて	原 正雄 議員 (23ページ) ◎特別天然記念物「トキ」の出雲市一般公開について
今岡 真治 議員 (18ページ) ◎不妊治療を受ける方の支援体制の充実について ・高齢者の運転免許証自主返納について	玉木 満 議員 (24ページ) ◎臨時休館中の宍道湖公園湖遊館について
岸 道三 議員 (19ページ) ・出雲市中小・小規模企業振興モデル事業の実施について ◎保健・福祉施設の拠点整備の必要性について	神門 至 議員 (24ページ) ◎インフルエンザなどの任意予防接種費用の助成について ・島根県知事選挙及び島根県議会議員一般選挙について
錦織 稔 議員 (19ページ) ・若者をはじめとする有権者の投票率向上の取り組みについて ・観光危機管理の充実について ・横断歩道の道路標示について ◎出雲ドームに洋式トイレの増設を	伊藤 繁満 議員 (25ページ) ◎一級河川斐伊川の河床低下抑止対策について伺います ・人口減少・高齢化社会における消防組織体制について伺います
保科 孝充 議員 (20ページ) ◎自治会加入状況と加入促進について	渡部 勝 議員 (25ページ) ◎新工業団地整備の選定について
大谷 良治 議員 (20ページ) ◎ひきこもり等に関する施策について	板倉 一郎 議員 (26ページ) ・女性が活躍する社会の実現について ◎保育所の待機児童対策について
児玉 俊雄 議員 (21ページ) ◎高齢者等の移動手段の確保対策について ・縦割りの解消と地域特性を重視した組織づくりについて	本田 一勇 議員 (26ページ) ・出雲人ってどんな人か ◎不登校の子供達を救うにはどうすればいいか

市営住宅

「市営住宅」家賃だけでは住めません

Q 質問

市民から市営住宅に入居した後に、家賃以外の経費が高額であるとの相談を受けました。家賃の設定とそれ以外の必要経費について教えてください。

A 回答

都市建設部長 市営住宅は住宅に困窮する低額所得者に対して賃貸することを目的とし、場所にもよりますが収入に応じた月額 3,500 円から 6 万円程度の家賃を徴収しています。その他には、電気、水道、ガスなど入居者が直接契約して使用する料金と自治会で集金する共益費などがあります。

Q 質問

共益費を調べたところ、最も高額な住宅で、家賃の 35% (4,500 円) を毎月払っていることが分かりました。この費用は、入居前には確認できません。また、高額であるため上限を設定して負担を軽減するなどの善処を求めます。

A 回答

都市建設部長 入居契約が整うまでに、共益費の額を窓口でお知らせするように改めてまいりたいと考えます。



質問者

川光 秀昭 議員



質問動画



重くのしかかる共益費

高齢者福祉

老老介護支援事業の目的と内容は

Q 質問

老老介護支援事業の目的や支給の要件、事業の内容や利用率について伺います。

A 回答

健康福祉部長 高齢化が進行する中、自宅での生活を継続するには日常生活での援助が重要と考え、事業を開始しました。対象は、住民税非課税で要介護 1 以上の方のいる 65 才以上のみの世帯（独居を含む）です。調理・掃除などの家事や通院や買物の付添いなど、介護保険では対象とされないサービスに使える利用券を月あたり 3,000 円分支給しています。昨年度の券の有効期限は 7 月までありますが、5 月末の時点で利用率は約 27% です。

Q 質問

利用率は毎年 4 割程度ですが、今後の対応について伺います。

A 回答

健康福祉部長 利用者のニーズの把握や対象事業所の拡大を図り、利用者の利便性向上に努めます。また、制度の周知について、不十分な状況があれば強化を図ります。



質問者

山代 裕始 議員



質問動画



出雲市老老介護生活支援サービス利用券

人材確保

介護分野における外国人人材の確保策を伺う

Q
質問

市内の介護人材の確保策について、以下の点を伺います。
①介護福祉士を目指す学生への奨学金制度について②介護人材が不足する中、定住志向が強く、人数も多く、介護人材としての適性を備えていると言われるのが日系ブラジル人です。支援策として、例えば、介護訓練と日本語習得ができる実践的な就労サポートセンターを、市と介護事業者が連携して実施する考えはないか伺います。

A
回答

健康福祉部長 ①卒業までの2年間に月額5万円と国家試験受験対策費用を合わせた128万円を無利子で貸し付け、卒業後5年以上県内の介護施設で働いた場合は全額返還免除になります。この制度は外国人留学生にも適用されます
②本市の関係団体と共に設けている「介護人材の確保・定着に係るプロジェクト会議」で、提案のあった就労サポートセンターの設置も含め、人材確保・定着に向けた効果的な取り組みを検討したいと考えます。



質問者

大場 利信 議員



質問動画



市内介護施設で働く日系ブラジル人の職員

農林水産

地域をあげた新しい
農業・農村への取り組みを全国へ発信Q
質問

昨年末事業着手された国営緊急農地再編整備事業穴道湖西岸地区の事業内容について伺います。

A
回答

藤河副市長 この事業は、総事業費260億円、工期は平成30年度から令和11年度までの12年間で予定しています。主要事業として、区画整理448haのほか、排水機場3カ所など農業用排水施設を整備する計画です。

Q
質問

この事業本来の効果を達成することが最も重要なことですが、この事業の地域への波及効果にも期待が寄せられます。いろいろな機関と連携し、地域へ情報提供や情報共有を行い波及効果を高めることが重要だと考えますが所見を伺います。

A
回答

藤河副市長 この事業は、まちの農村構造を大改造するような事業であり、農林水産省以外の省庁の施策も活用することが可能です。全国に発信できるモデル地区となるよう情報提供を行い関係者と協調しながら進めていきます。



質問者

飯塚 俊之 議員



質問動画

国営緊急農地再編整備事業
穴道湖西部地区のパンフレット

成人式

障がいのある方も安心して参加できる成人式を望む

Q
質問

成人を迎える人生の節目において、障がいの有る無しに関係なく、喜びは同じだと思います。しかし、実際には障がいの種類や程度によって式に参加しにくい方もあります。行政としては体制を整えて、障がいのある方も安心して参加できる令和元年度の成人式にしていだきたいことを望み、次の点を伺います。①今年度の新成人の数（その内、障がいのある方）②障がいのある方の過去の参加人数③今後の市としての取り組み。

A
回答

市長 ①新成人は約1,900人、その内障がい者手帳をお持ちの方は約60人です②把握していません。付き添いの必要な方は過去2年間で1人ずつでした③障がいをお持ちの方から事前に要望があれば当日の支援体制を整えます。また、自治体主催の「もうひとつの成人式」をする考えはありませんが、今後、施設などから要望があり、協力体制が整えば、同じ会場に出席していただけるよう進めていきたいと思っています。



質問者

福島 孝雄 議員



質問動画



あなたと共に



健康

不妊治療を受ける方の支援体制の充実を

Q
質問

何らかの不妊治療を受けたことがある夫婦は5.5組に1組との調査結果がありますが、社会的な認知度が低いことやサポート体制には未完成なところがあるのが現状です。また、不妊治療には肉体的・精神的・経済的な負担が大きく、さらなる支援が必要であると思います。そこで、①治療費などの助成事業②不妊治療と仕事の両立支援が必要ですが所見を③特定不妊治療助成事業の充実を図る考えはないか、伺います。

A
回答

健康福祉部長 ①本市には、一般不妊治療助成制度と不育症治療費助成制度があります。県には、特定不妊治療助成事業と男性不妊検査費助成事業があります②保健師などを通じて、治療と仕事の両立ができる働きやすい職場づくりへの取り組みを進めます③県に所得要件も含めた見直しを働きかけます。また、県の動向を見据えながら必要であれば市でできることを考えていきたいと思っています。



質問者

今岡 真治 議員



質問動画



仕事と不妊治療の両立支援のために
(厚生労働省のパamフレット)

施設整備

保健・福祉の複合的機能を持つ
拠点施設整備の必要性を問うQ
質問

出雲市では、健診を専門的に対応する拠点施設がなく、課題となっています。また、多くの事業を委託している社会福祉協議会での相談支援体制の整備と社会福祉センターの老朽化も課題となっています。

健診機能と社会福祉業務の機能をあわせ持ち、乳幼児から高齢者までの相談支援事業が行える拠点整備の必要性について伺います。

A
回答

健康福祉部長 出雲の国づくり計画「出雲未来図」では、母子保健サービスを提供する場と発達障がいなど支援が必要な子どもたちのネットワーク機能を備えた複合施設の検討を掲げています。社会福祉センターでは、老朽化が進むとともに業務量の増加などに伴い、個別の相談対応や来訪者の駐車場確保にも苦慮している状況です。

機能の複合化については、公共施設のあり方を検討する中で、市民の利便性向上や行政サービス効率化の観点から検討したいと考えています。



質問者

岸 道三 議員



質問動画



老朽化が進んでいる社会福祉センター

公共施設

出雲ドームに洋式トイレの増設を

Q
質問

出雲ドーム内の女性用トイレは13あるうちの2つが洋式、男性用トイレについては6つあるうちの1つが洋式です。収容人数5,000人の規模に対して、洋式が女性用に2つ、男性用に1つしか設置されていないのは、少ないのではないかと考えます。出雲ドーム内の洋式トイレの増設について、市の見解を伺います。

A
回答

市民文化部長 市の公共施設では、トイレを新設する場合は、洋式の割合を高くすることとし、また、既存のトイレについても、利用者の要望を踏まえ改修するなど、随時、洋式化を進めています。出雲ドームでは、利用者アンケートをとおして、トイレの洋式化を求める意見が寄せられています。今後、他の改修工事や修繕工事との優先度を勘案しながら、洋式トイレへの改修について、時期を含め検討していきたいと考えています。



質問者

錦織 稔 議員



質問動画



洋式トイレの増設が待たれる出雲ドーム

自治会

自治会加入状況と加入促進を伺う

Q
質問

加入率の高い自治協会、低い自治協会を伺います。

A
回答

総合政策部長 平成 30 年度で高い自治協会は、北浜 94%、鰐淵 93%、檜山 92%、阿宮 91%、佐香 90%です。低い自治協会は四絡 35%、塩冶 40%、伊波野 47%、川跡 50%、直江 52%、市全体では 63%です。

Q
質問

特徴のある自治協会での取り組みや、高齢者に配慮した自治協会があれば伺います。

A
回答

総合政策部長 神門地区自治協会では、アンケートを実施して今年度から 80 歳以上の世帯では、自治協会費、地区社会福祉協議会費、体育協会費を減額されました。役員数を大幅に減員し、自治会の負担を軽減されました。

Q
質問

平成 23 年に「自治会加入促進に関する報告書」が作成されています。約 10 年経過していますが、再調査の考えを伺います。

A
回答

総合政策部長 取り組んでいきたいと考えます。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



福祉

多様な福祉問題に対応できる相談体制を目指せ

Q
質問

ひきこもりなどの実態は、本人や家族の訴えがない限り把握することが難しく、本人と接触できない場合が多いのが特徴です。どこに相談して良いか見えづらく、必要な支援につながっていかないと考えます。市でも相談窓口が設けられていますが、一歩踏み込んだ支援について伺います。

A
回答

健康福祉部長 ひきこもりなどの支援は具体的支援を行うまでに長い期間がかかることから、信頼関係の構築・配慮などが必要です。

本年度の福祉計画で総合的な相談窓口について検討を始めたところです。この中でひきこもりなどの対応についても模索していく考えです。

Q
質問

しっかりと社会とのつながりを持って生きてほしいというメッセージを、市民、対象者に広く積極的に発信していくことが必要ではないでしょうか。

A
回答

健康福祉部長 ひきこもりなどに関する認識を家族、地域の方がしっかりと認識することが非常に大切です。今後も、相談窓口の紹介など媒体を介して啓発に努めます。



質問者

大谷 良治 議員



質問動画

ひきこもりに
悩んでいる
ご本人、ご家族の方へ



島根県ひきこもり支援センター
のパフレット

高齢者支援

患者送迎にも支援の手を

Q
質問

高齢者の主な外出目的である買い物や通院のうち、買い物については、私の地元で昨年度、県・市の補助を受けて「ひえばら号」が誕生しました。もう一つの通院に関連して、医療機関による患者送迎や訪問診療などの実施状況を伺います。

A
回答

総合政策部長 患者送迎は公的医療保険の対象とはならないため、医療機関が自ら実施している例は稀です。訪問診療などは市内の医療機関の約6割が行っています。条件不利地域での訪問診療には市の補助制度もあります。

Q
質問

斐川地域で運行されている「まめながタクシー」は利用者にとって使いやすいシステムだと評価していますが、その概要と他地域でも要望があった場合、どう対応されるのか伺います。

A
回答

総合政策部長 「まめながタクシー」は高齢者などを対象にしたデマンド方式の乗合タクシーで1乗車400円、1日7便運行しています。高齢者の外出支援体制が弱い地域からの要望であれば、検討すべき課題であると認識しています。



質問者

児玉 俊雄 議員



質問動画



移動販売車「ひえばら号」

農林水産

新規事業 出雲の海応援隊

Q
質問

今年度から出雲の海応援隊が新設されています。出雲の海応援隊では、漁業者・消費者が一体となった地産地消と漁村の賑わい創出に取り組むこととなっています。事業内容を伺います。

A
回答

農林水産部長 個人隊員は、定置網漁や地びき網漁などに参加し、漁業・漁村の理解度をアップして、SNSなどで出雲の海の魅力を発信していただくことなどをお願いするものです。

店舗の隊員は、本市で水揚げされた魚介類を積極的に使っていただき「出雲の海応援隊の店」という文字の入った提灯を吊り下げて、出雲の魚介類の消費拡大を促進していただくこととしています。

また、隊員同士での交流会を実施し、さまざまな意見をいただきながら、今後の事業展開に反映するということも考えています。



質問者

山内 英司 議員



質問動画



定置網漁見学会のようす

公共施設

新体育館建設と旧体育館（3体育館）の 今後を伺う

Q
質問

計画中的新体育館建設と廃止予定の3体育館について、以下の点について伺います。①それぞれの程度の予算が必要か②どのような財源を利用するのか③新体育館の建設と旧体育館の除却とは切り離し、個々の計画とすることができるのか④新体育館供用開始の予定日と3体育館の除却の予定日⑤旧体育館除却後の方針策定時期。

A
回答

市民文化部長 ①新体育館概算事業費は約58億円、旧体育館除却費用は今後試算する予定です②学校施設環境改善交付金、公共施設等適正管理推進事業債、一般財源を充てる予定です③3体育館を廃止し、1つの体育館を建てる計画であり、切り離して考えてはいません④新体育館の供用開始は令和6年春ごろを予定し、供用開始後5年以内に3体育館を除却する予定です⑤個々の除却時期の検討にあわせ、今後、検討する必要があると考えます。



質問者

湯浅 啓史 議員



質問動画



新体育館 整備イメージ図
(今後の詳細設計により外観は決定される)

農 業

中山間地域農業の維持・発展のために 市独自の支援をさらに強化して

Q
質問

「10年後、地域がどうなっているか心配」「米で儲けようとは思わんがせめて景観を守りたい」これらが農家の声です。安倍農政は大規模化や企業参入を強調し、中山間地域農業を支援の対象から締め出そうとしている時、市独自の支援策を今以上に拡充すべきと考えますが、所見を伺います。

A
回答

農林水産部長 「新出雲農業チャレンジ事業」は昨年拡充した市単独事業です。その中の中山間地域水田省力化支援事業を活用し9つの営農組合では畦畔^{けいはん}に芝の種子を吹きつけ、草刈りの軽減を図る事業に取り組まれています。



質問者

後藤 由美 議員



質問動画

Q
質問

「転作を」など言われてもできない、また草刈りが大変で維持管理が大変という声に応え、さらなる支援について伺います。

A
回答

市長 「新出雲農業チャレンジ事業」も今年から始めた事業のため、すぐに拡大という話にはなりません、これからも皆さんの声を聞きながら、しっかりと応援したいと思っています。



国土を保全し、地域を豊かにする農業

高齢者福祉

高齢者運転免許自主返納支援制度の充実を

Q
質問

出雲市の高齢ドライバーによる事故の状況、運転免許証自主返納の状況、返納者への支援状況を伺います。

A
回答

防災安全部長 平成30年の出雲市の人身交通事故は258件、うち65歳以上のドライバーによるものは58件で全体の約23%、自主返納者は592件でした。70歳以上への支援制度として5,000円分のバス・電車の回数券やタクシー利用券などを交付していますが、運用開始から返納者の約90%の方が利用されています。



質問者

宮本 亨 議員



質問動画

Q
質問

出雲市で認知機能検査や医師の診断により実際に免許取り消しになった事例の有無について伺います。あわせて支援金額5,000円を増額することを検討していただけないか伺います。

A
回答

防災安全部長 多くの方は認知機能検査で認知症のおそれがあるとされた時点で自主返納されており、取り消しになった事例は1件ありました。支援金額の増額については、まず回数券などの使用期限を延長し、使用率の増加を図ったうえで検討したいと思います。



支援品のひとつであるタクシー利用券

農林水産

特別天然記念物「トキ」の一般公開

Q
質問

特別天然記念物「トキ」の出雲市での公開は、西日本で初めての一般公開ですが、その役割と目的について伺います。また、トキによるまちづくりに向けた今後の取り組みについて伺います。

A
回答

農林水産部長 トキの保護や環境保全に対する市民の意識の高揚を図り、トキの野生復帰を目指します。また、多くの方にトキを知っていただきトキを身近な鳥として感じていただくことを期待しています。まちづくりとしては、トキがこの出雲の地で暮らしていける環境づくりを進め、トキが生きていくための餌の状況調査やビオトープの試験設置などに取り組む予定です。また、国が事務局の斐伊川水系生態系ネットワークの中で、トキ、コウノトリといった大型水鳥と人とが共生できる環境整備が進められており、積極的に参加する考えです。



質問者

原 正雄 議員



質問動画



出雲市トキ一般公開記念シンポジウムのようす

公共施設

10月からスケートできます「湖遊館」

Q
質問

昨年は、浅田真央サンクスツアーが開催され、スケート愛好者や、トップスケーターの可能性を秘めたキッズなど、多くの方で賑わった湖遊館ですが、昨年度の利用状況と湖遊館の特徴について伺います。

A
回答

市民文化部長 冬季はスケートリンク、夏季は各種スポーツや展示会により、約6万人の利用がありました。湖遊館はフィギュアスケートやアイスホッケーの公式競技が行える、山陰地方唯一の施設であり、市内外から多くの方に利用されています。

Q
質問

天井からの落下物により、利用中止となっているアリーナについて、今後の対応と利用再開の予定について伺います。

A
回答

市民文化部長 天井の安全点検を8月末までに完了させ、例年どおり10月には、スケートリンクの利用を開始したいと考えています。湖遊館の重要性をかんがみ、今度とも存続を図っていく考えです。



質問者

玉木 満 議員



質問動画



氷上整備後のスケートリンク

健康

インフルエンザなど任意予防接種の公費助成をどう考えているのか

Q
質問

毎年、市内の保育所、幼稚園、小中学校などでは、1月頃をピークにインフルエンザなどの感染症が発生し、幼児や児童への感染による休園や学級閉鎖が相次ぎ、保護者や家族は、その対応や医療費の負担に苦慮されています。こうした中、市民から毎年のように予防接種の公費助成に関する要望がなされています。そこで、市民が求めている任意予防接種費用の公費助成について、市の考えを伺います。

A
回答

健康福祉部長 この予防接種については、地域間あるいは地方自治体間で格差が生じないように、国の責任で定期接種として実施すべきものと考えており、全国市長会を通して早期の定期接種化を要望しています。現在、国においては、おたふくかぜとロタウイルスについて定期接種化の検討が進められています。市では、引き続き国の動向を注視し、情報収集に努め、任意予防接種費用の助成について検討していく考えです。



質問者

神門 至 議員



質問動画



河 川

斐伊川の河床低下抑止対策を早急に

Q
質問

斐伊川は近年特に河床低下の進行が進み伊萱堰^{いがやぎ}から下流にかけて出西頭首工^{とうしゅこう}まで約 8.2km 区間の状況は大きく変化したように見受けられます。治水や河川環境の保全に加え、農業用水の確保、水道用水の供給など、利水に影響が生じています。伊萱堰から南神立橋付近まで、横断的な床固めなど階段状に抑止対策工を施すことで河床が安定すると思います。斐川平野の全体の問題に関わる河床低下について伺います。

A
回答

農林水産部長 国においては、有識者の意見を聞き斐伊川の適切な管理について検討しており、昨年は分流堰の前に土砂を投入する対策も講じており、引き続き河川監視や点検、測量などの調査により状況の把握に努め、河床低下対策について検討が進められると聞いています。本市として、国に継続した調査と必要な対策を講じるよう求めていく考えです。農業用水は、砂堰構築により安定した確保に努めます。



質問者

伊藤 繁満 議員



質問動画



約 4 m 河床低下した山田橋地点

産 業

新工業団地は地域バランスなど考慮して選定を

Q
質問

市内工業団地の分譲率が 96.4% に高まったことから、新たに工業団地を整備されることになりましたが、以下の点について質問します。①工業団地がもたらす経済効果は②出雲市全域の雇用状況や地域バランスなどの考慮はされているのか③湖陵地域が候補に選ばれた大きな理由は。

A
回答

経済環境部長 ①地場企業との取引拡大や新たな雇用創出により定住人口が増え、消費活動が活発化します②交通アクセスや人手不足が深刻化する市内の雇用状況も考慮したうえで、企業集積などの地域バランスも念頭に、出雲、湖陵、斐川の 3 カ所を選定しました③現在建設中の山陰自動車道（仮称）湖陵インターチェンジの存在が大きな理由の一つです。出雲～多伎までの区間が開通すると、市の西部地域への交通アクセスが一段と向上します。本市の西部地域へ企業立地を誘導することは、市全域の均衡ある産業振興と地域発展につながると考えます。



質問者

渡部 勝 議員



質問動画

山陰道 湖陵 IC（仮称）付近
（国土交通省中国整備局 HP から引用）

保 育

保育の無償化に備え、保育所の待機児童ゼロの十分な取り組みを

Q
質問

子どもが保育所に入所できないため、保護者が就労できていない子どもの数を伺います。

A
回答

子ども未来部長 25名であると捉えています。

Q
質問

子どもが保育所に入所できないため就労をあきらめ、入所申請を取り下げた子どもの数を伺います。

A
回答

子ども未来部長 33名と推定しています。

Q
質問

今後の待機児童対策、また今年10月から実施される幼児教育、保育の無償化に伴い、保育所への入所希望が大幅に増えた場合の対応について伺います。

A
回答

子ども未来部長 現在、令和2年度から5年間を期間とする次期子ども・子育て支援事業計画を策定しており、必要な受け皿の確保に向け計画的に進めていきます。また、保育の無償化によって直ちに入所希望者が大きく変動することはないと考えています。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



教 育

不登校の子どもの支援対策は

Q
質問

現在、出雲市には不登校の子どもたちはどのくらいいますか。その子どもたちへの支援策はどのようなものがありますか、伺います。

A
回答

教育長 平成30年度の不登校児童生徒数は小学生が111人、中学生が189人で合わせて300人です。支援策として、不登校対策指導員を配置し教育支援センターを3カ所配置しています。他にも医療、福祉、教育などさまざまな角度からの検討に基づく支援をしています。

Q
質問

不登校から登校できるようになった事例があれば、伺います。

A
回答

教育長 登校できるようになった事例ですが、6カ月間引きこもり状態だった児童が神楽が好きなことが分かり、外の世界へ目を向けるようにしました。さらに人と触れ合い、5カ月後の夏休みには、先生と水やり活動などをして2学期から別室での登校ができるようになりました。

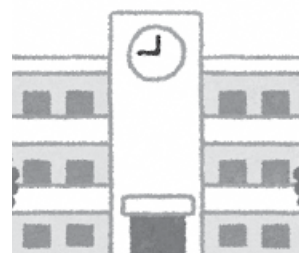


質問者

本田 一勇 議員



質問動画



政務活動費の公開について

平成 30 年度政務活動費の執行状況

○政務活動費とは

出雲市では、市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、政務活動費を交付しています。

○交付対象と交付額

出雲市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、各会派および会派に所属しない議員に対して交付されます。

交付額は、一人当たり年額 45 万円です。

平成 30 年度 政務活動費収支報告（会派・議員別）

【単位：円】

会派・議員名	真誠クラブ	平成クラブ	政雲クラブ	公明党	市民クラブ	会派に属さない議員			合計
						福代秀洋議員	板倉一郎議員	後藤由美議員	
議員数	10 人⇒9 人 (H30.7.1) ⇒8 人 (H31.1.1)	7 人⇒8 人 (H30.5.1)	6 人	3 人	2 人	1 人	1 人	1 人	31 人 (H31.3.31 現在)
交付額	4,050,000	3,562,500	2,700,000	1,350,000	900,000	337,500	450,000	450,000	13,800,000
雑収入 (利息)	12	10	3	6	3	1	1	1	37
調査研究費	1,671,221	1,513,347	1,244,652	261,665	0	0	162,294	0	4,853,179
研修費	421,080	244,400	735,511	141,982	0	244,538	0	0	1,787,511
広報費	1,569,259	451,330	348,631	232,347	495,720	0	0	386,101	3,483,388
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・ 陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	40,785	13,389	31,286	48,207	199	0	78,279	0	212,145
資料購入費	101,584	215,223	305,703	189,361	1,600	0	73,086	0	886,557
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計	3,803,929	2,437,689	2,665,783	873,562	497,519	244,538	313,659	386,101	11,222,780
政務活動費 返還額	246,071	1,124,811	34,217	476,438	402,481	92,962	136,341	63,899	2,577,220
利子返還額	12	10	3	6	3	1	1	1	37

※福代秀洋議員は、H30.7.1 付けで真誠クラブから退会

※多々納議員（真誠クラブ）は、H30.12.31 付けで市議会議員を辞職

※山内英司議員は、H30.5.1 付けで平成クラブへ入会

※神門至議員は、政務活動費の支出なし

議会活動（令和元年5月11日～令和元年8月10日に開催された会議）

5月13日(月)	議会運営委員会、全員協議会
29日(水)	中国市議会議長会第144回定期総会
6月 4日(火)	全国自治体病院経営都市議会協議会第77回理事会・第47回定期総会
6日(木)	理事会、議会運営委員会
11日(火)	全国市議会議長会第95回定期総会
13日(木)	議会運営委員会、全員協議会、議会広報誌編集委員会
19日(水)	議会運営委員会
20日(木)	理事会、市政調査研究会、議会広報誌編集委員会
28日(金)	全員協議会、文教厚生委員会協議会
7月 2日(火)	理事会、全員協議会、市政調査研究会総会
11日(木)	全国民間空港所在都市議会協議会第94回定期総会、環境経済委員会
17日(水)	議会広報誌編集委員会
23日(火)	全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会定期総会、議会広報誌編集委員会
23日(火)～25日(木)	環境経済委員会視察調査
24日(水)～26日(金)	文教厚生委員会視察調査
25日(木)	全国市議会議長会第216回理事会、国と地方の協議の場等に関する特別委員会
26日(金)	議会運営委員会
8月 1日(木)	島根県市議会議長会議員研修会
2日(金)	議会運営委員会、全員協議会、農政議員連盟、中海・穴道湖圏都市議会議長会総会
5日(月)	トキ協議会、森林・林産業対策協議会
7日(水)	全国市議会議長会第153回地方行政委員会、交通政策特別委員会
8日(木)	エネルギー政策特別委員会、ジオパーク推進協議会

今後の本会議および委員会の開催予定 令和元年度 9月定例市議会 会期日程(案)

9月 2日(月)	本会議(開会、議案上程・説明)	12日(木)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
4日(水)	本会議(一般質問・1日目)	13日(金)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
5日(木)	本会議(一般質問・2日目)	17日(火)	決算特別委員会(1日目)
6日(金)	本会議(一般質問・3日目)	18日(水)	決算特別委員会(2日目)
9日(月)	本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託、 予算特別委員会)	19日(木)	決算特別委員会(3日目)
10日(火)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	20日(金)	決算特別委員会(4日目)
11日(水)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会	25日(水)	予算特別委員会、決算特別委員会
		27日(金)	本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、9月9日の日程が9月6日に繰り上がり、9月9日は開催されないことがあります。

編集後記

市議会では川上議長、萬代副議長のもとで、新しい体制がスタートしました。6月議会の会期中には、新たな工業団地の整備に向けた計画発表や、7月1日から開始された「トキの一般公開」など、出雲の魅力を高めるニュースがありました。

議会特別委員会では、これまでの「交通政策」「エネルギー政策」特別委員会に加えて、「空き家活用」「多文化共生推進」特別委員会が新たに設置され、時代の求めに応じた議会として責任を果たすことになります。

人口が微増ながらも着実に発展する山陰の中核都市出雲です。執行部を監視し、お互いにけん制し合う議会としての活動を、「議会だより」を通してお伝えしていきます。

議会広報誌編集委員長 保科 孝充

議会広報誌編集委員会

委員長	保科 孝充
副委員長	錦織 稔
委員	今岡 真治
委員	玉木 満
委員	山内 英司
委員	川光 秀昭
委員	本田 一勇
委員	岸 道三
委員	飯塚 俊之
委員	板垣 成二
委員(議長)	川上 幸博
委員(副議長)	萬代 輝正

いずものぎがい No.57

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和元年(2019)8月20日



出雲市議会 出雲市議会事務局

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: gikai@city.izumo.shimane.jp

〒693-8530 出雲市今市町70
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251



本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

